

地域づくり 日中共同シンポジウム

～地域振興の理論と産業おこしの実践～

日 時

2021年12月18日 (土) 14:00～17:30

開催形式

オンライン (Zoom) にて開催

申込方法

下記のQRコードよりお申し込みください

世界ではAIやIoT及びビッグデータ等の技術革新により第4次産業革命が著しく進展しグローバル化や情報化が加速されている一方で、農村の社会経済的停滞からの脱却が課題として取り残されている。中国では、新型コロナウイルス感染が収束に向かい経済回復を目指す中、農村振興戦略は経済の強靱性を向上させる上で重要と位置づけられており、デジタル化や観光開発などの農村振興事業が進められている。日本における農村振興の経験や知見が現在の中国の農村づくりに大いに参考になると同時に、中国の農村づくり、特に農村社会のデジタル化や観光資源開発の探求は日本の地域づくりにも有意義な示唆を与えてくれるだろう。

基調講演： 陳 光

中国公共サービス評価領域の専門家。現在、西南交通大学公共管理学院院長のほか、西南交通大学農村振興及びカルチャーツーリズム研究院院長、中国科学院技術政策研究会常務理事、全国政府行政評価管理研究会常務理事、イノベーション手法研究会理事、成都市科学技术協会副出席、四川省政府政策アドバイザー委員会委員、四川省政治学会副会長等。

プログラム

講 演	講 師
農村振興の課題および対策 ～2035年に向けた考察～	陳 光 西南交通大学農村振興およびカルチャーツーリズム研究院院長
農村振興における女性労働者の活用に関する一考察	唐 志紅 西南交通大学公共管理学院教授
農村振興における内発的モチベーションの向上	陳 奇 成都奇村カルチャーイノベーション創業者
個人から集団への村づくりの行動変容 ～中国阿坝州小金県大板村の事例～	楊 朝洪 大板村住民
住民満足度の変化に基づく施策評価に関する研究 ～京都府与謝野町の事例～	張 明軍 福知山公立大学地域経営学部助教
地ビール開発による地域振興の実践 ～与謝野ホップ事業の事例～	岡本 仁 与謝野ホップ振興協議会
※講演は日本語と中国語により行い、各講演後に通訳されます。	

お申し込みは▶

Google
フォームから

メールでお申し込みの方は、①氏名
②所属③メールアドレスを記入の上
dote-noriko@fukuchiyama.ac.jp
までお申し込みください。

12月15日 (水) 正午締切

お問い合わせ

国際センター委員会 担当：張 明軍

Email: zhang-mingjun@fukuchiyama.ac.jp